

5 肥料の国産化・安定供給確保対策

【令和4年度補正予算額 26,998百万円】

<対策のポイント>

化学肥料原料のほとんどを海外に依存している中で、輸入が途絶した場合にも生産現場への肥料の供給を安定的に行うことができるよう、**化学肥料原料の備蓄及びこれに要する保管施設の整備を支援します。**

また、肥料の国産化に向けて、畜産業由来の堆肥や下水汚泥資源などの国内肥料資源の肥料利用を推進するための技術開発・実証を推進するとともに、畜産・下水事業者、肥料製造業者、耕種農家等の連携や施設整備等を支援します。

<事業目標>

肥料の安定的な供給及び畜産業由来の堆肥や下水汚泥資源などの国内肥料資源の肥料利用の推進

安定調達

国内資源活用

肥料原料備蓄対策事業

化学肥料原料の国内備蓄



・備蓄原料の保管料等の支援

・備蓄用保管施設の整備費の支援

国内肥料資源利用拡大対策

国内肥料資源の肥料利用



化学肥料との混合肥料

・堆肥等の高品質化・ペレット化など広域流通等に必要な施設整備等の支援

・は場での効果検証の取組、機械導入等の支援

ペレット堆肥流通・下水汚泥資源等の肥料利用促進技術の開発・実証

国内肥料資源の肥料利用のための技術開発・実証



・ペレット堆肥の広域流通促進モデル実証

・下水汚泥資源の活用促進モデル実証

・酪農スラリーの高度肥料利用のための技術開発

化学肥料の 安定供給



国内における 農産物の安定 生産の実現

肥料の国産化 の推進



5-1 肥料の国産化・安定供給確保対策のうち 肥料原料備蓄対策事業

【令和4年度補正予算額 16,000百万円】

<対策のポイント>

化学肥料原料のほとんどを海外に依存している中で、輸入が途絶した場合にも生産現場への肥料の供給を安定的に行うことができるよう、**化学肥料原料の備蓄**及びこれに要する**保管施設の整備**を支援します。

<事業目標>

肥料の安定的な供給

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 備蓄原料保管経費支援事業

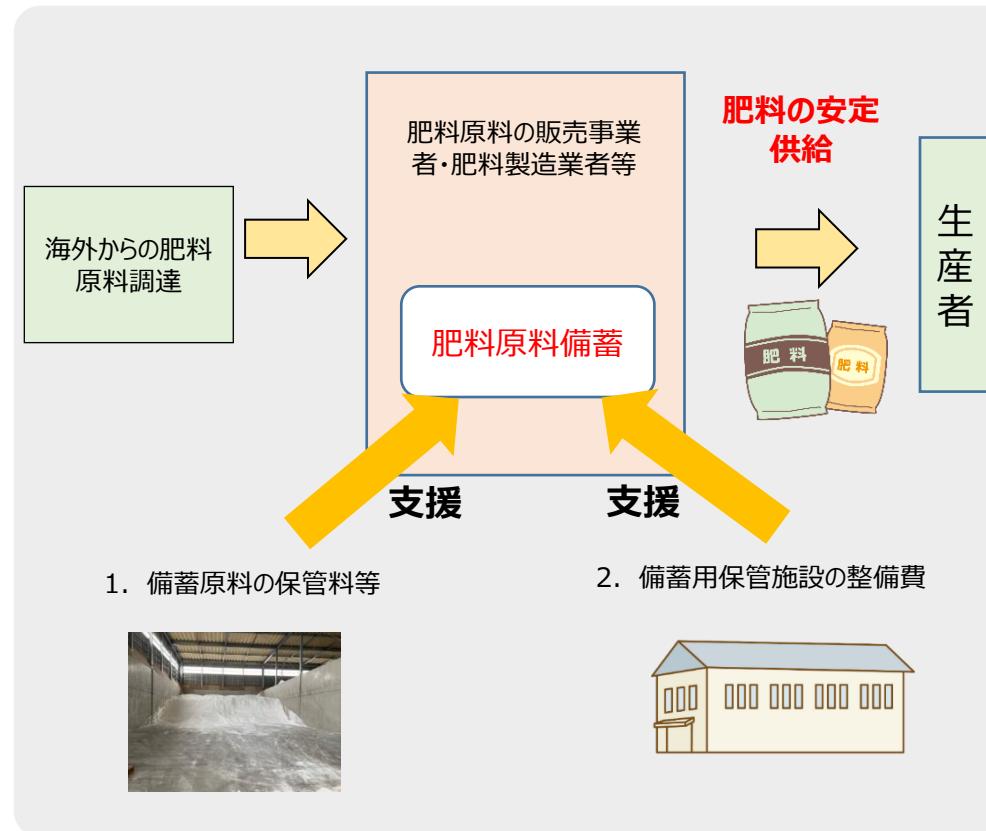
主要な化学肥料原料を備蓄するために必要な保管費用（保管料、保険料等）を支援します。

2. 備蓄用保管施設整備支援事業

肥料原料を保管するために必要な保管施設の整備費用を支援します。

3. 推進事業

上記1及び2の事業の実施に必要な基金管理団体の業務に要する費用を支援します。



<事業の流れ>



5-2 肥料の国産化・安定供給確保対策のうち 国内肥料資源利用拡大対策

【令和4年度補正予算額 9,998百万円】

<対策のポイント>

肥料の国産化に向けて、畜産業由来の堆肥や下水汚泥資源などの国内肥料資源の肥料利用を推進するため、畜産、下水事業者、肥料製造業者、耕種農家等の連携や施設整備等を支援します。

<事業目標>

畜産業由来の堆肥や下水汚泥などの国内資源の肥料利用の推進

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 施設整備等への支援

国内資源の肥料としての利用拡大のため、堆肥等の高品質化・ペレット化など広域流通等に必要な施設整備等を支援します。

国内資源利用に向けた連携体制の構築

原料供給事業者

肥料製造事業者

耕種農家

肥料製造事業者が使いやすい
原料の供給のための施設整備
等を支援



高品質堆肥の製造

耕種農家が使いやすい
肥料の製造のための施設整備
等を支援



ペレット製造設備

肥料の効果検証等を支援



化学肥料と同じ機械で散布

2. 実証等の取組への支援

国内資源の肥料としての利用拡大のため、圃場での効果検証の取組、機械導入等を支援します。

耕種農家が使いやすい肥料の実用化・利用拡大



ペレット堆肥



化学肥料との混合肥料

農業のグリーン化を推進

<事業の流れ>

定額、1/2以内

定額、1/2以内

都道府県等
(都道府県協議会を含む)

協議会等
(農業者の組織する団体を含む)

(1、2の事業の
一部)

定額、
1/2以内

民間団体等

[お問い合わせ先] (1、2の事業) 農産局技術普及課

(2の事業) 農業環境対策課

(1、2の事業の
一部)

(1、2の事業) 畜産局畜産振興課

(1の事業) 食肉鶏卵課

(03-6744-2182)

(03-3593-6495)

(03-6744-7189)

(03-3502-5989)

ペレット堆肥流通・下水汚泥資源等の肥料利用促進技術の開発・実証

【令和4年度補正予算額 1,000百万円】

<対策のポイント>

外的要因により大きく影響を受ける肥料の海外依存体质を改善し、農業経営の安定や国民への食料安定供給のため、国内の資源を有効活用し肥料利用するための技術開発・実証を推進します。

<事業目標>

国産資源を活用した肥料の生産拡大

<事業の内容>

家畜排せつ物や下水汚泥資源といった国内の資源を有効活用した肥料の生産・利用拡大に向けた技術開発・実証を推進します。

1. ペレット堆肥の広域流通促進モデル実証

地域によって偏在する家畜排せつ物を原料とした堆肥を有効活用するため、ペレット化し広域流通させる取組の実証をモデル的に実施します。

2. 下水汚泥資源の活用促進モデル実証

下水処理施設から排出される汚泥資源を原料としたコンポスト肥料等の活用を促進するため、費用対効果の高い肥料の生産方法の開発やその肥効に係る現地実証等を実施します。

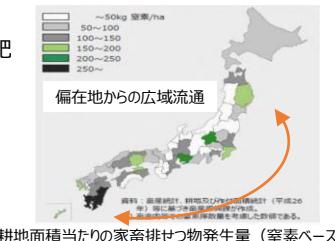
3. 酪農スラリーの高度肥料利用のための技術開発

酪農から排出されるふん尿混合物（スラリー）を肥料等として高度に利用するため、水分調整等の利用技術を開発します。

<事業イメージ>

1. ペレット堆肥の広域流通促進モデル実証

家畜排せつ物の偏在による資源の無駄を削減するためのさらなる広域流通や、肥効が高く輸入肥料の代替としての効果が期待できる豚糞・鶏糞を用いたペレット堆肥の高品質化等の実証

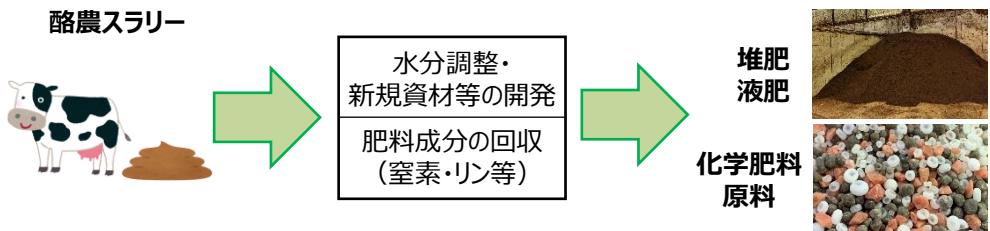


2. 下水汚泥資源の活用促進モデル実証



汚泥コンポストの製造効率化やユーザーニーズにマッチした複合肥料の製造、安全性・肥効のモニタリング手法確立、汚泥肥料を用いた栽培試験等

3. 酪農スラリーの高度肥料利用のための技術開発



<事業の流れ>

